

赤い羽根共同募金



自然災害の多い日本列島、今年も西日本豪雨災害、大阪地震、台風21号、24号被災、北海道胆振東部地震と災害列島と化した感がありますが、被災者に寄り添い平穏な日常を取り戻してもらうために支えあい、助けあうことの重要性が増しております。

今年も赤い羽根共同募金の街頭募金活動をキラリデッキ（JR口、東急口）及び梶ヶ谷駅等において行い、通行された皆様方から温かい善意の募金がありました。

その他にも戸別募金、職域募金、学校募金など様々な場所での活動も行われました。赤い羽根共同募金は、高津区内の高齢者や障害者、子どもたちのための施設、障害者地域作業所、在宅福祉サービス団体、地区社会福祉協議会及び県内の社会福祉施設・団体のために活用されます。御協力ありがとうございました！



親子いもほり体験

平成30年11月4日(日) 本多農園



毎年
大人気

時折、小雨のぱらつく曇り空の中、応募組数57組の中から抽選で選ばれた幸運な20組の親子が集まりました。

いも畑全体に広がった“つる”を、お父さん方を中心に刈り取っていよいよ「いもほり」がスタートです。泥だらけになりながら「ここにもあった！」、「ママ見て！大きいよ！」と楽しそうな声が畠いっぱいに広がりました。軽トラックの荷台がいっぱいになるほどいもを掘った後は、事前に用意された焼いもを参加者全員でいただきました。小雨の降るあいにくの天気でしたが、会場には晴れやかな笑顔があふれていました。



イベント紹介

12月～
高津第二地区

- クリスマスお楽しみ会 12月8日(土)
- 上作延いこいの家まつり 2月2日(土)
- ふれあい歌声喫茶 2月12日(火)
- 高津いこいの家まつり 2月23日(土)

賛助会費ご協力ありがとうございました

この度、地域の皆様に賛助会員のご協力をお願い致しましたところ、多くの方々が賛助会員に加入して頂き厚く御礼申し上げます。お寄せいただきました賛助会費は社会福祉事業の推進に役立たせて頂きます。

●編集後記

平成30年も残すところ1ヶ月となりました。平成という時代も間もなく終わろうとしております。自然災害のとても多い時代だったという印象があります。新しい時代は平穀であってほしいものです。図らずも平成最後となる「ふれあい」53号をお届けします。

(企画部 高橋)

【お詫びと訂正】 ふれあい52号(平成30年7月1日発行)3面の記事に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。
(誤) 下作延第二町 あじさい会訪問 → (正) 下作延第二町会 あじさい会訪問

高津第二地区社会福祉協議会



ふれあい

2018年(平成30年)12月1日 December 2018

No.53

発行人 高津第二地区社会福祉協議会

会長 富田誠

高津区溝口1-6-10 てくのかわさき3階 福祉パルたかつ

TEL. 044-812-5500 FAX. 044-812-3549

第46回 高津区敬老会

～おたっしゃでつながる地域の輪～

平成30年9月14日(金) 高津市民館 大ホール

第46回 高津区敬老会

主催 社会福祉法人 川崎市高津区社会福祉協議会



毎年恒例の高津区敬老会が市民館大ホール満員の参加者や大勢の来賓で、にぎやかに開催されました。

主催者あいさつの後、恒例の今年満90歳を迎えた方々への祝い品贈呈が行われましたが、今年は昨年よりも10名多い36名が出席されました。その後、老人クラブ会長10年勤続の現役会長に対する「老人クラブ会長功労」4名、また、地域での老人福祉活動で活躍されている方々への「老人福祉功労」8名が高津区社会福祉協議会会長表彰として、また、老人クラブ退任役員5年以上勤続者「老人クラブ役員功労」11名と多額寄付者4団体が、高津区社会福祉協議会会长感謝を受賞されました。来賓祝辞の後には川崎の歌姫桜井純恵さんの歌と「ヘルスパートナー高津」による健康体操～おたっしゃでつながる地域の輪～のテーマソング「僕たちのうた」と「テントラちゃんは行く」が披露され、会場も一体になって身体を動かしました。

休憩後の第二部では、川崎めぐみ幼稚園プリムローズのコーラスと森若里子さんの歌謡ショーを楽しんで、和やかに閉会となりました。協賛金のご協力を頂いた各種団体や個人の方々に対し、心より感謝申し上げます。



第13回 ふれあい歌声喫茶

平成30年9月11日(火)
てくのかわさきホール

平成24年9月からスタートした「ふれあい歌声喫茶」も、今回で13回目となり、年2回開催ですが、毎回100名を超える歌の好きな方々が、集まっています。私は初回からピアノ伴奏と歌声のリード、選曲を担当させていただいている小菅(旧姓 関根)です。まず、発声練習で「ほたる來い」を使い、輪唱しながら、簡単な2部合唱の導入、そして数曲、季節の歌や懐かしいポップスソングを歌い、最後に「見上げてごらん夜の星を」の簡単な2部合唱に挑戦しました。会場に素敵なかっこ一色が響き渡りました。毎回、参加者の皆様が、皆と一緒に歌う喜びや楽しさを味わっていただけたら…と選曲も楽しみながら考えています。次回は、平成31年2月です。平成最後になる「第14回ふれあい歌声喫茶」に、ぜひお誘い合わせて、歌いにいらしてください。生まれ育てていただいた縁ある高津区に、恩返しの心で「ふれあい歌声喫茶」に、関わらせていただくなつもりです。よろしくお願ひ致します。



下作延第一町内会

防犯パトロール

実施日は毎月月末の19時～20時です。

現在パトロール隊員20名在籍し、町内を2コースに分け巡回しています。具体的な活動は、

- 防犯灯の点検
- 不法投棄の監視
- 放火の対象となりそうな放置物の確認
- 自転車の無灯火の指導

災害等の未然防止、安全に対する関心や地域の連帯感の醸成に努めています。



しもさくサロン

町内にお住まいの65歳以上の方ならどなたでも御参加いただけます。

町内会館にて参加費100円、2ヶ月に1度のペースで開催、回覧板にてお知らせしています。

区役所地域サポート担当保健師さん・樹の丘地域包括支援センターにも毎回協力していただき、健康の話、健康体操、ゲーム、などなどで全身を動かします。

毎回20名前後の方に御出席いただき、お茶やお菓子で歓談、合唱と楽しいひと時を過ごしています。



高津区 健康福祉まつり

7月7日(土)てくのかわさき

多くの人で賑わう健康福祉まつりは今年で29回目を迎えました。お楽しみのコンサート・子どもたちのフラダンス・落語などのイベントや、体脂肪、血管年齢の測定、健康を考えるブースが沢山あり見て、聴いて、食べて、皆でふれあうおまつりです。

暑いときの開催ですが皆様どうぞ足をお運びください。



第45回 高津区民祭



7月29日(日)

今年は、気温が31.7度という記録続きの猛暑、大山街道両側は沢山の屋台、家族連れ、カップル、おじいちゃん、おばあちゃんの笑顔で大賑わい。

社会福祉協議会のパレードは黄色のテントラちゃん帽子をかぶり、うちわを配って大好評でした。1時間半の大パレードはあっという間に終了。皆様、お疲れさまでした。



神奈川県立 高津養護学校訪問記

住所:高津区向ヶ丘16

皆がわかるような表示にしているよ。



高津養護学校は昭和52年4月神奈川県立高津養護学校として、小学部2学級、中学部1学級として開校しました。「よりよく豊かに生きる力を育む教育の実践」を理念に掲げ、障がい児教育に取り組んでいます。自立と社会参加を目指し、小学部から高等部まで、一貫性のある教育を実践することなどを目標として、現在は小学部42名、中学部35名、高等部173名、合計250名の児童生徒が、169名の教職員と共に、様々な目標に取り組み達成に向けて学んでいます。できる限り一人一人のニーズに合った教育をという先生方の強い思いで様々な工夫がされていました。ユニバーサルデザイン(UD化)の観点から教室の表示も、絵や写真、漢字やひらがなの四種類の表示方法で一つの教室を表すということや、たくさんの副教材が、必要な生徒や児童に、必要な教材がすぐに使えるようにと、きちんと整理され収納してありました。

年間の大きなイベントとして、8月に「夏の遊び場inたかつ」1月に「たかつふれあい祭り」が開催されます。「夏の遊び場inたかつ」では、ジャグリングや和太鼓の体験、また輪投げコーナー等もあるそうです。「たかつふれあい祭り」は学習発表の場で、作品の展示や福祉機器展等が催されます。どちらもぜひ地域の人たちに足を運んでいただき、作品を見て聴いて用いて、子どもたちと触れ合っていただきたいということでした。

地域とつながりを深めるということで、小学部は上作延小・南原小、中学部は宮崎中と交流を行い、高等部は、近隣の老人ホームに掃除に行っているということです。また、年一回の多摩高での演奏会は、とても楽しみにしているそうです。

地域と共に子どもたちを育てていくという「コミュニティスクール」の推進に向けて、今まで以上に、地域とのつながりを深めていきたいと、取材に応えてくださった先生の熱意にあふれる言葉です。養護学校を知るきっかけになれば幸いです。

梶ヶ谷いこいの家 がやがやまつり

平成30年10月13日(土)

参加者167名

曇り空のなか、第24回がやがや祭りが開催されました。ホールではコーラス、カラオケ、各組の体操・ダンス・舞踊。別室の展示物は、見事な絵手紙・習字・俳句・手作りのセーター・刺繡など一年の成果の発表です。昼食後にはテントラちゃんと一緒にテントラ体操で体をほぐしました。恒例のbingoゲームでは、一番から順に賞品を選び、最後まで残った2、3人がジャンケンでバナナ一房をゲットできる仕組みです。バナナ争奪戦は、楽しく大いに盛り上がりいました。



国際福祉機器展

平成30年10月10日(水)

高津第二地区社協厚生福祉部の研修見学会で、今年度は東京ビッグサイトで開催されている「国際福祉機器展」へ行きました。

会場では、福祉・介護・医療関係などの様々なイベントが行われ、最新の福祉機器を出展してプレゼンテーションしている特設会場では、実際に体験しながら楽しく勉強することができました。

